

## 人事委員会議事録（第1623回）

### 1 開催日時

令和元年12月5日（木）15:00～16:35

### 2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

### 3 会議に出席した者

委員	松田直人	委員長
	鈴木尉久	委員
	長尾真	委員
事務局職員	西村嘉浩	事務局長
	森本剛史	任用課長
	古川卓哉	給与課長
	門田高弘	任用課副課長兼総務審査班長
	小倉豊道	給与課副課長

## 開 会

### 第1号議案

#### 議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1622回）について審議の結果、原案どおり承認した。

### 第2号議案

#### 採用選考試験（第2回）実施要綱決定の件

任用課長が標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員からの質問）

学芸員だけ年齢59歳以下、勤務経験14年以上という要件になっているがなぜか。

（事務局）

募集にあたって経験を要件とする場合は年齢制限を設けないことが原則であるため、定年直前の59歳以下とした。また、今回採用しようとする班長・主幹級であれば14年以上の勤務経験が求められるため、勤務経験14年以上としたものである。

（委員からの質問）

広報活動はこれから行うのか。

（事務局）

職務内容が専門的で応募が少ないと見込まれるため、あらかじめ所管部局において大学等の関係機関へ個別に周知を図っている。

（委員からの質問）

口述試験は職種ごとに専門的な質問を行うのか。

（事務局）

口述試験では職種ごとに受験者の専門性を判断できる試験員が加わっている。

### 第3号議案

#### 職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定に伴う意見の件

給与課長が標記意見について内容等を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

(委員からの質問)

部活動指導に係る特殊業務手当の支給額を引き下げる理由は何か。

(事務局)

スポーツ庁が策定したガイドラインにおいて、成長期にある生徒がバランスのとれた生活を送ることができるよう、1日の部活動時間は学校の休業日においては長くとも3時間程度とされたことに伴い、国庫単価が見直されたことによる。

(委員からの質問)

週休日に部活動指導を行っても、休日手当などは支給されないのか。

(事務局)

教員については、勤務の特殊性を踏まえ、勤務時間の長短にかかわらず包括的に評価するものとして、給料月額4%に相当する教職調整額を支給することとされており、超過勤務手当等は支給されない。

(委員からの質問)

スポーツ休暇について、ワールドマスターズゲームズ関西2021は令和3年に開催だが、令和2年についても対象期間とするのか。

(事務局)

本大会だけではなく、その前年に開催されるリハーサル大会やオープン競技も対象とするため、令和2年及び3年の2年間を対象期間としている。

### 報告事項1

#### 兵庫県職員ガイダンスの開催結果

任用課長が、標記ガイダンスの開催結果を報告した。

(委員からの質問)

参加者が増えた要因は何か。

(事務局)

広報戦略課からアドバイスを得て、案内チラシを見やすくわかりやすくしたこと、医療系職種については、養成機関や学校への働きかけを強化したことが要因と考えている。

(委員からの意見)

県の仕事は市役所の仕事と比べると見えにくい部分があるので、こういう催しで仕事を見てもらうのは、受験者からすればイメージが湧いて良いことだと思う。

県と政令市は試験が同日であり、県の採用試験を受けてもらうためには、県は県で面白い職場であるということをアピールして欲しい。

(事務局)

ガイダンス冒頭の全体説明の中でも、国・県・市の役割の違いなどを説明項目に盛り込み、県の仕事の魅力が伝わるよう努めている。

閉 会